

分断、支配、そして追放...

ガザは、パレスチナは、

なぜ世界から黙殺され続ける？

2023年10月7日のハマスの襲撃により、始まったイスラエルの報復。パレスチナのガザ地区では甚大な殺害と破壊が行なわれ、ヨルダン川西岸地区でもまた破壊とパレスチナ人の追放、罪状なき拘束が続く。国際法や人道の理念をまったく無視した攻撃や抑圧は今に始まったことではない。イスラエルの建国以前からあからさまに、ときには密かに続けられてきた。なのになぜ、今も放置されているのか。イスラエルを非難できないシステムティックな国際社会の構造が、長年のうちに構築された。和平を望まないのは、一体誰なのか？。(2025年7月 藤原亮司)

ふじわりょうじ

講師: **藤原亮司氏** (ジャーナリスト/ジャパンプレス所属)



1967年生まれ。大阪府出身。1998年から継続してパレスチナ問題の取材を続けている。他に、シリア内戦、コソボ、レバノン、アフガニスタン、イラク、ヨルダン、トルコ、ウクライナ（2016年、2022～23年）などにおいて、紛争や難民問題取材。国内では在日コリアン、東日本大震災や原発被害取材。著書に「ガザの空の下 それでも明日は来るし人は生きる」、安田純平氏との共著に「戦争取材と自己責任」（ともにdZERO刊）。

2025 **11/30** (日) **14:00～16:30** (開場 13:30)

ウィズあかし 学習室701 (定員60名 ご予約優先) 資料代 500円

明石市東仲ノ町6-1 アスパア明石北館7階 (JR/山電 明石駅より東へ徒歩3分)

主催: (公益社団法人) アムネスティ・インターナショナル日本 西神戸グループ

☎090-9879-6160

e-mail: aijg92@aol.com, hijazz412@icloud.com

後援: 明石市、神戸新聞社、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞神戸総局

👉 ライティングマラソン2025 同日開催 10:00～13:00 (詳細裏面参照)

